

私は ASD・統合失調症・斜視で障害者手帳・障害者基礎年金 1 級を頂いている長岐潤と申す者です。

私は現在世田谷区内にて一人暮らしをし、都立松沢病院に通院しております。

じゅんながき、純な餓鬼、少年のようなピュアな心で挑みます。

長岐潤、日本という”長”く続く”山”を”支”える岐路に立ち、”潤”いを皆さんにもたらしたいです。

私は 6 回ほど措置入院をしましたが、最初の入院の時に。

1、家族と喧嘩はしていたが、暴力は振るっていない。※二度目からは暴力を振るった。

2、待機中に警察の方々と合気道の話をするほど落ち着いていた。

にもかかわらず、家族と警察の話のみで私の診察はほぼ皆無で強制的に眠らされ入院させられたことが精神科に対しての不信感を生み、投薬拒否・度重なる措置入院に繋がりました。また、拘束も経験しております。刑事事件・民事事件とは異なり公平な裁判で申し開きをできない現状はとても不公平だと思いませんか？医師と家族と警察の医師のみで数か月の入院を判断する現状は間違っていると私は考えます。私が望んでいるのは、最悪暴れていなければ入院前に説明、最善はオープンダイアログを交えた入院治療、そうでなくとも国選弁護士と同席、これは弁護士余りの現在なら可能であるはずですが、もしくは診察時に不正を行っていないか録音録画。人権を守りつつ、不信感を産み出さないような強制入院の方法はあるはずです。

また、強制入院には珍しく両親や姉がたびたび面会に来てくれたり、退院後は実家に引き取ってくれたりしておりました。その経験や、そこで出会った生活保護・薬物依存・ギャンブル依存・何十年もの社会的入院などの方々との交流をもとに、当事者として声を上げたいと考えております。また、その入院時に例の君が代おじさんと奇跡の邂逅を果たしております。更に、デイケア、B 型作業所、就労移行を利用したことが何度もあり、それらの課題についても私見があります。

しかし、薬はきちんと飲んでおり、謎の組織に追われているわけでもなければ、電磁波の影響も受けておりません。幻聴・幻覚・妄想ありません。陰謀論者でもありません。

世田谷区内で介助なしで一人暮らししております。

恐らく、基礎年金だけということ、措置を何度も経験しているため手帳 1 級なのだと思いますが、現行の障害者手帳制度・障害年金制度に疑問を持っております。手帳 1 級ということと介助なしでは生活できないと言われることが常ですが、私は実際に介助なしで一人暮らしをしており、（私はやったことはありませんが）患者によってはより重い診断書を書いてくれる医師を探しドクターショッピングをしたりしています。また、障害者年金制度は初診ばかりが重んじられ、その後働き始めても厚生年金になるばかりか、減級そして収入の不安定をもたらしております。

そこで私が提案することは、等級の撤廃です。どのような障害状況でも受けられるサービス

における差を無くし、年金も全て1級相当を受け取れる形です。もちろん、受給途中に社会保険に加入すれば以後はずっと厚生年金をいただけるようにします。

このことによって、診断書に嘘を書く必要がなくなり、また生活も安定します。診断書に嘘が無ければ、各市区町村の役所での患者の管理が楽になり、災害時等の援助の優先順位なども把握しやすくなるでしょう。私は嘘のない日本を望みます。

また、インボイス廃止は塾経営の叔母一家や、アニメーターをしている従妹に関係しております。子育て支援は現在幼児を育てている従妹達にも関係しています。消費税廃止は貯金と年金暮らしの私や母姉にも関係しています。漁業は大学時代から続く数多くの水産関係に勤める友人たちや従妹一家にも関係しています。生活保護受給者を守ることは入院時代の数多くの友人、仲間にも関係しています。

ASD 診断時の WAIS3 では、睡眠不足や精神的ストレスの中 IQ106 を出しました。

女系に生まれ血縁者の男性は二人の祖父と父と亡くなった伯父一人と従弟一人だけです。父には妹が一人おり、その叔母に二人の娘、従妹がおり従姪もまた女性です。母は幼い頃に亡くなった伯父と三人姉妹の次女で、伯母に三人の娘、従妹達が、その子供達の5人の従姪もまた女性です。叔母には従妹と従弟の二人がおり、その二人の娘たちも従姪です。

父方の祖母の父、曾祖父は丹澤美助と申し、生前は女子師範学校の校長をしておりました。祖父は長岐靖朗と申し、旧京都帝国大学を卒業しており、帝国石油に務めておりました。父は長岐秀穂と申し、東海大学を卒業後、富士通にてビジネス推進統括部長を務めておりました。

母は、上京後検査技師となり共働きをしながら私と姉を育て上げてくれました。母方の祖父は、静岡県清水市にて公務員をしており、街道を作りました。母方の祖母の実家は代々漁師とミカン農家を営んでおりました。母方の大叔母は若いころに自動車事故に巻き込まれ、片膝から下を失い義足をつけておりました。祖母と暮らしていたため、従妹ともども第三の祖母のように懐いておりました。母方の叔父は幼少期に亡くなっております。母方の祖母は、三人の娘を育て上げ、お茶や生け花の先生をしておりました。母方の叔母は旦那である叔父とともに定年まで保育士として三人の娘を働きながら育て上げました。その娘たちは、一人はアニメーターとして働き、現在は鹿児島県にて二人の子育てをしながらアニメーターとして働いております。一人は叔母の跡を継ぎ保育士をしながら子育てをしております。また、もう一人の叔母一家は塾経営をしており、叔母叔父従妹従弟の4人で協力して子供たちに教えております。

これらのことから、知能は平均以上であると自負しております。

また私自身は、小学生時問題児、中学生時不登校、高校は通信制。しかし中学校不登校・通信制高校の中で努力をし、附属推薦にて偏差値 55～57 の学部学科に合格しました。東海大学は高校・大学ともに文理融合の学びが保証されており、不登校の中学生時や高校生の時は近所の図書館に通いつめ、両親が書籍だけは小遣いとは別という教育方針だったため、読書に親しんでいました。大学ではウナギの視覚と嗅覚について研究しておりました。また部活では合気道をやっておりました。入部当初は 5 人だったはずが、部活のルールも大変厳しく、更に 3 年次生によるいじめも起こっており、一人抜けまた一人抜けと最後の一人になるまで残り続けました。しかし、後述の事件によって退部致しました。当時の同期の一人とは未だ親交があり、茨城県の漁協に務めております。

大学入学後はなじめず退学後にデイケアに通い診断、その後再入学させて頂き単位をほぼ取り、残りは卒論のみという所で部活の先輩に殴られ、教授を交えた大問題になりました。その時の先輩に関しては私が温情をと教授たちをお願いしたため、問題は表沙汰にはなっておりません。また勤めていたアルバイトがブラックバイトで、研究室があるから辞めさせてくれと言っても代わりを用意しろと言われ、タイムカードを切った状態で残業させるなどをさせられ、メンタルを崩し退学いたしました。その後は入退院を繰り返し、故に大学時代のバイトと郵便局の短期バイトしか働いたことがございません。

また、基本政策には入っていませんが、いちゲーマーとして RPG を好んでおり、ソーシャルゲームのガチャ問題。姉が推し活で身を持ち崩したため、それらの問題にもある程度の知見があります。

私は 41 歳ですが、中学生の頃よりネットに触れ、ゲーム攻略のオフ会などに参加しております。また、高校生の時よりネットゲームをやっていました。ソーシャルゲームは幅広い年齢層に親しまれており、ガチャ規制を打ち出してくれたら投票に行くのに…という方も実際いらっしゃいます。政治に興味のない方々に訴えるためにも、背後にゲーム業界のいない政党として、私はそこも打ち出していきたいです。このことによって、ガチャによる集金に拠らない JRPG 産業の復興を目指したいと思います。

私は現在障害者年金一級＋祖母から相続した遺産＋その残り月五万円ずつを母から。で生活しております。

私は世田谷区世田谷で生まれ、育ってきました。4～5年前より北烏山にて一人暮らしを始め、月五万円の相続金の残り以外は家族のサポートは受けておりません。ただし、家族仲は良好で月一で母や姉と食事に行っております。

また、昔からアカウントを乗り換えながら X (旧 twitter) を利用していたため、X での選挙に慣れております。そのためマシュマロ (匿名質問サービス) を活用し、SNS 上にて疑似おしゃべり会を常時開催しようと思います。

<https://marshmallow-qa.com/>

ちなみにマシュマロは国民民主党の森ようすけさんも活用されております。

また、病む度にアカウントを消したりしておりますが、Twitter(X)には昔から触れており、中学生からネットに触れていることからネット選挙にも慣れております。

強制入院や拘束を複数回経験した 1 級の精神障害者で、現在安定しており選挙資金もある、家族仲・親戚仲も良好。読書など資料を読むことにも長けております。また、ひと月ほどお時間を頂ければ診断書の提出も可能です。

また、立憲民主党には強制入院を経験した統合失調症である地方議員の堀合研二郎さんが在籍しております。

入院歴

2013.6-2014.1	高月病院
2014.11-2015.1	昭和大学附属烏山病院
2015.2-2016.1	高月病院
2016.6-2016.7	根岸病院
2019.1-2019.4	武蔵野病院
2019.11-2019.12	東邦大学附属大橋病院(喘息)
2020.5-2021.4	都立松沢病院
2022.10-2023.7	都立松沢病院
2024.7/6-2024.8/30	都立松沢病院(任意入院)
2025.4/24-6/2	都立松沢病院(任意入院)